

答案用紙

受験番号							
------	--	--	--	--	--	--	--

技術部門		部門
選択科目		
専門とする事項		

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

問題番号	II -
------	------

← 解答する問題番号（1又は2）を点線の枠内に必ず記入すること。
○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

2	0	2	4	—	II	—	1	(景 観)												
3								景 観 改 善 推 進 事 業 の 概 要 を 述 べ よ												

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1	<u>景観改善推進事業の目的</u>									
	「集約型都市」を目指し、景観計画を策定・改定する									
	市区町村に対する総合的な支援を行う。									
	景観計画区域内の重点的な規制（届出対象行為・景観形成基準）が定められている地区で景観規制上、既存不適格となる建築物等への是正措置に対する支援を行う。									
	これらにより歴史的なまちなみや自然景観など地域の個性や特性を活かした景観形成を図り、質の高い景観まちづくりを推進する。									
2	<u>対象事業</u>									
	(1) 景観計画策定・改定に要する経費									
	(2) 景観計画策定・改定にあたっての外部専門家登用やコーディネート活動に要する経費									
	(3) 重点地区内の景観規制上既存不適格となる建築物等への是正措置に要する経費									
3	<u>補助対象者</u>									
	歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画など景観に関連のある計画を定めている市区町村									
4	<u>補助率</u>									
	2の(1)、(2)に関する経費・・・1/3									
	2の(3)に関する経費・・・1/3									
	なお立地適正化計画策定または策定に向けた具体的取組を開始・公表している市区町は2の(1)(2)に関する経費は1/2に嵩上げ。以上									

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

内容に関する指摘は、ありません。

ただし、令和元年度以降、補助メニューの内容が問われたことはありません。出題の傾向としては、補助制度というより、良好な景観形成を進めるうえでの制度、仕組みを問われるケースが多いです。具体的には、「景観法に基づく取り組みを実施主体ごとに示せ」、「景観農業振興地域整備計画の概要と意義を述べよ（ちょっと農業部門っぽいですかね）」といった形式になると想定されます。